

第二十七号書式

失権事由非該当申立書

1 刑に処せられたこと等に関する申立て

(次の該当する番号に○印をつけてください。)

(1) 請求書に記入した退職年月日後

(2) 別添の刑に関する申立書に記載の刑以外に

} 次の事項に該当したことがない。

- ・ 3年を超える懲役又は禁錮の刑に処せられたこと。
- ・ 在職中の職務に関する犯罪により禁錮以上の刑に処せられたこと。
- ・ 国籍を失ったこと。

2 再就職に関する申立て(次の該当する番号に○印をつけてください。)

請求書に記入した退職年月日後、国家公務員、地方公務員又は旧公共企業体(三公社)

職員として勤務したことが

(1) ない。

(2) ある。

((2)に○印をつけた方は、その勤務期間などを次に記入してください。)

勤務期間 年 月 ~ 年 月

勤務先・官職名

勤務期間 年 月 ~ 年 月

勤務先・官職名

(上記の期間、勤務したことにより恩給又は共済年金を受給している場合は、その証書記号番号と発行機関を次に記入してください。)

証書記号番号・年金コード

証書の発行機関

上記のとおり申し立てます。

年 月 日

申立者氏名